

洛西ニュータウン まちづくり通信

第2号

平成28年7月

●発行
洛西ニュータウン
アクションプログラム検討会

ここが大事!

第2回洛西ニュータウンアクションプログラム検討会を開催しました!

7月13日に第2回検討会を開催し、

人口減少・少子高齢化が進む洛西ニュータウンにおいて、

- ① 多様な世代の生活支援に取り組むとともに、
 - ② 特に若年ファミリー層の呼び込み、定住促進につながる具体的取組が、様々な方面で必要である
- ということで、

◎ 各ワーキンググループ（WG）検討内容報告（詳細は下）

◎ 地域の方々による意見交換会開催（詳細は裏面へ!）

などについて、議論が行われました。



ワーキンググループ（WG）検討内容の主なポイント

WG名	主なポイント
高齢者の居住支援WG	<ul style="list-style-type: none"> ○「居場所づくり」、「生きがいづくり」、「見守り」活動の支援・推進 ○洛西らしさを活かした認知症予防・認知症の方への支援 ○高齢者が住み続けたいと思う住環境づくり
子育て支援WG	<ul style="list-style-type: none"> ○ママ達のためのネットワークや場づくり、地域内の居場所づくり ○子育て支援についてのサービス等の情報の集約化とその発信 ○大学との連携等も視野に入れた「子育て環境のブランド化」の可能性
ツーリズム、プレイパークWG 情報発信、魅力向上、エリア マネジメントWG (合同実施)	<ul style="list-style-type: none"> ○竹林や既存の公園等を活かした子どもの遊び場づくり ○豊かな自然や生物多様性等の活用 ○洛西・大原野の特性(農業等)を活かした取組の打ち出し ○阪急高架下洛西口～桂駅間プロジェクトとの連携 ○ポータルサイトによる、生活利便情報や地域情報の発信
住まいWG	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の住み替え支援と若年層の転入促進 ～中古住宅の流通促進やそのための必要な仕組み、公的賃貸との連携 ～空き家活用に向けた行政施策推進(公営住宅住戸改善, 中古住宅流通促進策等) ○良好な住環境や景観の保全
タウンセンター、サブセンター 施設検討WG	<ul style="list-style-type: none"> ○サブセンターの店舗の状況、会館の利用状況、利用者の意向などを把握して、活用可能性等について議論する予定 ○タウンセンター、小畑川との連携、外部空間における夜のにぎわいづくりなどについて議論する予定
ソーシャルワーキングWG	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援 WG で実施が想定される事業実現に向けた担い手確保等を WG と合同で取り組むことを想定 ○一方、その他の WG における「仕事づくり」「事業起こし」等に関する議論と連携していく予定

各 WG では、今後、上記のポイント等を踏まえて議論を進めていく予定です。

裏面もご覧ください

洛西ニュータウンアクションプログラム まちづくりトークを開催しました！

8月28日（日）に、地域の住民、事業者の方々に参加いただき、洛西ニュータウンアクションプログラムの検討状況の報告と各分野におけるまちづくりの方向性について意見を出し合っていた場として「まちづくりトーク」を開催しました。

意見交換は、各分野でテーブルに分かれ、それぞれ検討状況を報告したうえで、「継続すべきこと（Keep）」「課題（Problem）」「試したいこと（Try）」について意見を述べていただくという形式で行いました。

関係者含め約70人の方に雨の中参加いただき、各分野において、未来志向で積極的な意見が多く出されました。



まちづくりトーク開催趣旨

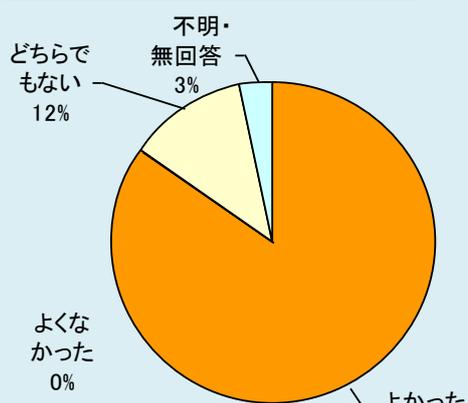
「洛西ニュータウンまちづくりビジョン」を基に、策定から10年を経た現状も踏まえながら、「洛西ニュータウンが元気になる（＝再生・活性化する）よう、今すぐに、重点的にやっておくべきこと（＝アクション）」を「洛西ニュータウンアクションプログラム」として取りまとめます。

「今住んでいる人」も「これから住みたくなる人」も暮らしやすいまちづくりを進めるとともに、これから住んでもらうためにも、洛西の魅力色々面から打ち出していきたいと考えています。

現在の検討内容を御報告の上、住民皆様の御意見を頂戴し、今後の検討に繋げるべく開催したものです。

まちづくりトーク参加者アンケート（抜粋）

問 参加してよかったでしょうか？



9割近くの方から、まちづくりトークに参加してよかったとの御意見をいただきました。



アンケートへの御協力、ありがとうございました。

洛西ニュータウンの まちづくりへの御意見

「悩みは皆様同じようにあるようです。さらに住みよいタウンになりますように。」

「『住み続けたくなるまち』への変化を希望します。」

「子育て家庭が増えれば少子高齢化はストップできる。アピールも必要。」

この他、公共交通利便性向上についての御意見もいただきました。

まちづくりトーク への御意見

「ふだん話ができない世代同士が交流できたことがよかった。」

この他、情報の周知や様々なかたちで住民意見を聞いてほしいとの御意見がありました。

開催日・時間帯は「適切だった」という御意見が6割超、開催時間（2時間）は「話し合う時間が短かった」という御意見が6割超でした。

洛西NTの将来像 （キャッチフレーズ）

「『暮らす』というイメージ。住む人、来る人、くうねる遊ぶみたいなの…」

「自然と笑顔があふれる洛西ニュータウン」

「魅力一杯洛西NT！」

「“ひと”が育つ輝くまち」

「竹とふじばかまの洛西」

「住民第一、安心して住み続けられるまち」

「自然豊かな交通利便良いまち」

「洛西ニュータウン『独立宣言』なんでもそろそろ、ふれあいの街」

この他にも多数の案をいただきました！

洛西ニュータウンアクションプログラム まちづくりトークでの主な意見



WG名	主な意見
 ツーリズム，魅力向上， 情報発信	洛西ニュータウンの自然環境や大原野での様々な取組とも連携し、アウトドアを楽しめる公園（竹林公園ほか再整備など）や情報ステーション（英語も）、地産地消のレストランの立地誘導などの取組とともに、バス交通の利便性向上などについても意見が出されました。
 タウンセンター，サブセ ンター施設検討	サブセンターの活性化が重要であることから、会館のバリアフリー化や料金減額、公民館化して集いやすい場所にしたいという意見とともに、サブセンターとタウンセンターともに夜のにぎわいづくりの必要性等について意見が出されました。
 子育て支援，ソーシヤル ワーキング	十分に活かしていない公園や緑を再整備し、これを活用した子育て環境としての魅力アップや、病児保育の実現、魅力発信、地産地消の給食など実施してはどうかという意見が出されました。
 高齢者の居住支援	公園、居場所、医療機関、サークル活動などが充実する反面、バス交通の不便や食事できる場所がないといった課題があり、コミュニティバスの運行や一人暮らし男性の料理教室、二世帯近居の必要性等について意見が出されました。
 住まい	ゆったりとした住環境が評価されている中で、空き家の増加、子育て層向けの住宅がないことが指摘されており、ニュータウンへの若者世代の入居を呼び込む工夫やニュータウン内での住み替え促進、多世代が住める仕組みなどの意見が出されました。



テーブル毎の意見交換の様子



主催：洛西ニュータウンアクションプログラム検討会

事務局・問合わせ先：京都市都市計画局都市企画部都市総務課 担当 菱田，平岡，笹（しの）
電話 075-222-3610， FAX 075-222-3689， メール toshisomu@city.kyoto.lg.jp

西京区洛西支所地域力推進室（総務・防災担当） 担当 平井，辻山

電話 075-332-9185， FAX 075-332-8188

アクションプログラムの検討状況は、まちづくり通信や京都市のホームページでも公開していきます。

URL： <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/55-12-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

洛西ニュータウン アクションプログラム

検索

記載内容に関するお問合せやまちづくりに対するご意見等ございましたら、事務局までお願いします。

